

輸送の安全に関する情報の公表について

～運輸安全マネジメントへの取り組み～

「安全・安心」を第一にお客様から信頼され愛される会社を
目指し社員一丸となって当マネジメントに取り組めます。



株式会社 **アリーナ**

目 次

1. 輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）	1
安全方針に基づく取り組み（重点施策）	2
2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況（目標達成に向けた具体的取組み）	3
3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する情報	4
4. 安全管理規程	4
5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置	4-5
6. 輸送の安全に関する情報伝達体制その他の組織体制	5
7. 輸送の安全に関する教育及び研修等の実施状況	5-8
8. 輸送の安全に関する内部監査の結果	
並びに結果に基づき講じようとする措置	9
9. 安全統括管理者に係る情報	9
10. 一般貸切旅客自動車運送事業における公表情報	9

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

当社では、輸送の安全に関する基本的方針として「安全方針」を定め、輸送の安全の確保が最も重要であるという理念のもと、経営トップから全社員に至るまで安全管理体制の構築、関係法令の遵守、輸送の安全性の向上に向けた取り組みを行っています。

安 全 方 針

当社は、輸送の安全の確保が自動車運送事業者の社会的使命と深く認識し、全社員に輸送の安全確保が最も重要であるという意識の徹底を図り、安全管理体制の維持・継続的な改善に努め、関係法令を遵守し、お客様と共にバス旅行の喜びと感動を共有し、もう一度乗りたいと信頼される会社になるため、次の通り安全方針を定め周知する。

1. 経営トップは、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。
2. 安全マネジメントを確実に実施し、全社員が関係法令や規則を遵守し一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努め、常に見直し改善することに努めます。
3. 輸送の安全に関する計画の策定（Plan）、実行（Do）、チェック（Check）、改善（Act）のPDCAサイクルを確実に実行し、安全対策を絶えず見直すことにより、輸送の安全性の向上に努めます。
4. 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

2024 年 12 月 1 日

株式会社 アリーナ

代表取締役 **宮澤千津**

重 点 施 策

安全方針に基づき、次の項目を踏まえた取り組みを重点施策とする。

1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理する規定に定められた事項を遵守すること。
2. 輸送の安全に関する費用の支出や投資を積極的且つ効率的に行う。
3. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講ずる。
4. 輸送の安全に関する情報に連絡体制を確立し、情報を共有する。
5. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を作成し、これらを的確に実施する。
6. 輸送の安全には従業員の健康な心と身体が必要であるため健康管理の徹底を図る。

2024 年 12 月 1 日

株式会社 アリーナ

代表取締役 **宮澤千津**

2. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

	重大事故		交通事故	
	目 標	達成状況	目 標	達成状況
2023 年 12 月～2024 年 11 月	0 件	0 件	5 件	9 件
2024 年 12 月～2025 年 11 月	0 件	件	5 件	件

- ・ 重大事故は自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故をいう
- ・ 交通事故は重大事故を除く全ての事故をいう

目標達成に向けた具体的取組み

- 1 ARENA 事故ゼロ CUP「みんなでチャレンジ」による無事故の取組み
- 2 輸送の安全に関する投資額（予算）

（単位：円）

	主 な 項 目	2024 年 12 月～2025 年 11 月予算
教育等に関する事項	安全教育費（適性診断費用を含）	500,000
	事故ゼロ CUP	500,000
	外部運転技術研修の受講	500,000
健康管理に関する事項	SAS 検査の実施	500,000
	脳ドック実施の検討	1,000,000

3 内部監査

安全を管理する規定の遵守状況は、内部監査を年 2 回実施し、必要に応じて是正措置又は予防措置を講じます。

4 情報の連絡体制の確立

安全運行会議（社長・常務・取締役・安全統括管理者・各部門役席者）を毎月 1 回開催し、情報を共有します。

5 輸送の安全に関する安全教育の実施計画

「株式会社アリーナ 2025 年度年間教育研修計画」による

2024 年 12 月 1 日

株式会社アリーナ

代表取締役

宮澤千津

3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する情報

2023年12月1日から2024年11月30日における件数 0件

(死亡事故0件、重・軽傷事故0件、事故報告書提出件数0件、健康起因事故0件)

※自動車事故報告規則第2条に規定する事故は発生していません

4. 安全管理規程

別紙「安全管理規程」の通り

5. 輸送の安全の為に講じた措置及び講じようとする措置

- ① 民間指定機関等における運輸安全マネジメント認定セミナーの受講状況
 - ・2025年 運輸防災マネジメントセミナー 3名受講
 - ・2024年 運輸防災マネジメントセミナー 6名受講
 - ・2023年 貸切バス事業者を対象とした事業者講習会 5名受講
 - ・2022年 ガイドラインセミナー(対象モード 自動車) 2名受講
 - ・内部監査セミナー(対象モード 自動車) 2名受講
- ② 「デジタルタコグラフ」及び「ドライブレコーダー」の全車両搭載
- ③ 「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の三ツ星認定を取得
- ④ 乗務員教育で、ドライブレコーダーやデジタルタコグラフの記録を活用し、事故防止や危険予測に関する教育を実施します
- ⑤ 乗務員に対して冬山研修・チェーンの脱着訓練を実施して運転技術の向上に努めます
- ⑥ ヒヤリ・ハットの収集分析を行うと共に乗務員安全会議において対策を検討して、輸送の安全確保に向けた意識の向上を図ります
- ⑦ 近隣の教習施設に依頼して自社バスを持ち込んで行う安全運転教育と、救命救急(AEDの使用の実技)講習を定期的に行います。
- ⑧ 交通安全運動期間中は事故防止運動を実施し、且つポスターの掲示により事故防止の意識の向上を図ります
(春・秋の全国交通安全運動、年末年始自動車輸送安全総点検)

6. 輸送の安全に関する情報伝達体制その他の組織体制

輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統については、安全管理規程第8条にまた事故・災害が発生した場合における報告連絡体制については、同規程第13条に定め、それぞれ別紙のとおり定めています。

別紙 株式会社アリーナ 安全管理体制図（第8条関係）の通り

別紙 事故・事件・災害発生時の緊急体制、連絡体制図の通り

7. 輸送の安全に関する教育及び研修等の実施状況

（2023年12月1日から2024年11月30日まで）

- ・ 運転者に対する教育及び研修の実施回数 17回
- ・ 運行管理者、整備管理者に対する教育及び研修の実施回数 各12回
- ・ 毎月1回役員及び管理職により安全運行会議を実施 12回
- ・ 近隣の教習所において年1回安全運転教育と心肺蘇生（AED）講習会を実施 12月
- ・ 冬山研修及びタイヤチェーンの脱着教育を実施 12月
- ・ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）のスクリーニング検査と追跡調査および脳ドックの受診を定期的実施
- ・ 年2回、内部監査員による内部監査の実施（6月及び12月）
- ・ 初任運転者に対する座学教育（10時間以上）及び添乗実技指導（20時間以上）

初任運転者Nに対する添乗実技指導・運転者教育記録

実施日1日目：2024年4月5日（金）

実施ルート：本社車庫（敷地内）～ 長野市内（一般道）～ 本社車庫

（運転時間：2時間14分/走行距離：51.0km）

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的内容：ハンドルを切るタイミング、操作方法等を指導。

車幅の確認、白線を使っての前進及び後退方法の指導。

制限速度を厳守した運転、歩行者や自転車への安全確認。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 2 日目：2024 年 4 月 10 日（水）

実施ルート：本社車庫（敷地内）～ 長野市内 ～ 市営殿町駐車場 ～ 本社車庫

（運転時間：3 時間 18 分/走行距離：99.0 km）

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：交通量の多い市街地及び交通量の少ない一般道を走行し
安全確認、制限速度厳守、右折時での対向車への注意と
歩行者の有無の確認を目視にて実施指導。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 3 日目：2024 年 4 月 12 日（金）

実施ルート：本社車庫 ～ ユメリアバスパーク ～ 聖山高原「聖パノラマホテル」～

生坂村「いくさかの郷」～ 大王わさび農場 ～ 松本市内 ～ 長和町

「マルメロの駅ながと」～ 平井寺トンネル ～ 上田駅温泉口 ～ 上田

城址公園 ～ 本社車庫 （途中適宜休憩）

（運転時間：7 時間 10 分/走行距離：202.0 km）

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：交通量の多い市街地、交通量の少ない一般道、カーブの
多い山間地を走行。他車の運転を妨げない運転の指導。
山間地では、カーブ手前で減速させ安全な速度での進入
方法を指導。下り坂ではエンジンプレーキを使用させ
フットブレーキを多用させない運転方法を指導。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 4 日目：2024 年 4 月 18 日（木）

実施ルート：本社車庫 ～ 妙高高原「国立妙高青少年自然の家」～ 道の駅あらい
～ 新井 SIC ～ 上信越自動車道 ～ 長野 IC ～ 本社車庫
(運転時間：2 時間 59 分/走行距離：151.0 km)

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：山間部での山道、高速道路での指導。

緩やかなカーブが続く山道での安全な走行方法と勾配
に適したギアの選択の指導。高速道路では、車間距離
の確認、法定速度に沿った等速運転を指導又、トンネル
進入時に起きる名順応・暗順応の説明と進入方法を指導。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 5 日目：2024 年 4 月 22 日（月）

実施ルート：本社車庫 ～ 上田市内 ～ 長和町「マルメロの駅ながと」～ 立科
「池の平ファミリーランド」～ ビーナスライン ～ 車山高原「富士
見台駐車場」～ ビーナスライン ～ 長和町経由 ～ 本社車庫
(運転時間：5 時間 35 分/走行距離：195.7 km)

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：交通量の多い山間部道路で、急な天候の変化に対応す
る安全走行とカーブでの対向車有無の確認方法を指導。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 6 日目：2024 年 5 月 7 日（火）

実施ルート：本社車庫 ～ 長野駅ユメリアバスパーク ～ 須坂長野東 IC ～
上信越 HW ～ 信濃町 IC ～ 妙高高原「いもり池」～ 「赤倉観光
ホテル」～ 「道の駅あらい」～ 新井 SIC ～ 糸魚川 IC ～ 小谷村
「道の駅小谷」～ 大町扇沢駅 ～ 白馬長野有料道路 ～ 本社車庫
(運転時間：6 時間 24 分/走行距離：288.8 km)

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：雨天時による高速道路での安全運転への指導。

車間距離の確認、法定速度に沿った等速運転。山間地の道路での安全な速度と見通しの悪い場所での予測運転と安全走行を指導。

添乗者の指導歴：運転歴 28 年、指導歴 17 年

実施日 7 日目：2024 年 5 月 10 日（金）

実施ルート：本社車庫 ～ 五輪大橋 ～ 小布施町「北斎館駐車場」～ 北志賀高原「竜王スキーパーク」～ 山ノ内「北信州やまのうち」～ 奥志賀高原「ホテルグランフェニックス奥志賀」～ 志賀草津高原ルート ～ 草津温泉「草津運動茶屋公園」～ R146 ～ 「軽井沢アウトレット」～ R18 浅間サンライン ～ 小諸 IC ～ 東部湯の丸 SA ～ 上信越自動車道 ～ 本社車庫

（運転時間：6 時間 28 分/走行距離：244.7 km）

車種区分：事業用大型車両

実技指導の具体的な内容：カーブが連続する山間地での適切なギアの選択、センターラインを超えなければならないカーブでの注意点を指導。安全な速度と見通しの悪い場所での予測運転も指導。

※ 12 日間の実技指導時間：33 時間 28 分/総走行距離：1232.2 km

他、座学教育：合計 27 時間実施 / 初任運転者適性診断受講

8. 輸送の安全に関する内部監査の結果

並びに結果に基づき講じようとする措置

安全方針に基づき、安全管理体制が効果的に機能しているか又、安全管理に関する関係法令や社内規定などのルールが遵守されているかについて確認する為、輸送の安全に関する内部監査を実施しました。

- ・ 直近事業年度における実施日 2024 年 6 月 13 日実施
- ・ 監査対象者 代表取締役、安全統括管理者
- ・ 主な指摘事項：輸送の安全においてはしっかりと取り組みはできているが、事故の件数が目標をクリアできない年が続いている事への指摘があった。
- ・ 改善措置：乗務員教育・研修の更なる工夫を行い又、車両の安全の維持管理を重要課題として今以上に取り組んでいく。事故後の研修の内容を乗務員教育でしっかりと周知し、事故削減に向けて取り組みを行っています。

9. 安全統括管理者に係る情報

常務取締役 山 本 剛 史 (2024 年 10 月 22 日選任)

10. 一般貸切旅客自動車運送事業における公表情報

一般貸切旅客自動車運送事業者が公表すべき輸送の安全に係る情報について、国が公表することとしている情報につきましては、下記 URL から公表する安全情報をご確認ください。

- ・ 国土交通省ホームページ「貸切バス事業者の安全情報」

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/bus/index.html>